２．　目 標 達 成 計 画

事業所名　グループホームきむら
作成日　令和　4年　12月　28日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点，課題	目　　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍でのご家族との面会について、面会の制限はあるが禁止ではないものの足を運んでいただけない家族への面会への促しについて、また面会実施の家族とのガラス越し面会等のあり方について。	感染状況を踏まえながら家族との良好な関係継続ができるように取り組む。	・面会できていない家族についてはホーム便り等で本人の様子を伝える。 ・面会の制限等はあるが禁止ではないことを今一度ホーム便り等でお知らせする。 ・ガラス越し面会時は本人、家族が話が分かり合えるように職員がフォローを行う。	12ヶ月
2	35	災害対策に対し、緊急時の対応や連絡体制について職員が周知できているか、また実際を想定した内容での訓練等の実施について。	緊急時速やかに対応できるように非常時対応マニュアルの再確認を行う。	・緊急時の対応や連絡体制について職員同士日頃から話し合う。　・随時ミーティング等を行い速やかに対応できるように各自の行動を把握する。 ・災害等が起きたことを想定しシュミレーションを行い意見交換を行う。	12ヶ月
3	48	1人ひとりの楽しみごとや気分転換等の支援について、業務をこなすことに集中し入居者との交流やレクリエーションがマンネリ化してきている。	入居者が楽しく過ごせるようにする。	・入居者との会話やレクリエーション等の内容を充実させる。 ・入居者同士の共通点などを見つけながら実践に繋げる。 ・レクリエーションの資格取得の検討。 ・入居者が生き生きとした生活が送れるように支援する。	12ヶ月
4					
5					

注１）項目番号欄には，自己評価項目の番号を記入すること。
注２）項目数が足りない場合は，行を追加すること。